

NIHON FREEZER

取扱説明書

ノンフロン
バイオフィリーザー

型式 CVF-1376HC

目次	ページ
安全のため必ず お守り下さい	1～3
据え付けるときは	4
お使いになる前に	5～6
各部の名称と働き	7
操作部について	8～10
構造について	10
操作の手順	11
お手入れの仕方	12
こんなときには…	13
移動・移設するとき	13
仕様	14
電気配線図	15
故障かな?と思ったら	16
保証とアフターサービス	17

ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書をすぐに利用できるように保管してください。








この製品には、地球環境にやさしい炭化水素系の
可燃性冷媒R-600a(イソブタン)を使用しています。

安全のため必ずお守り下さい

本製品および取扱説明書に使用したマークは、次のことを意味します。
このマークの付いた取扱注意文は、製品を安全に正しくお使いいただき、
あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は“警告”“注意”で記載されています。しかし、その他の記載した事項でも、状況によっ
が、誤った取扱いをしたときには、死亡や重傷などでは重大な結果になる可能性があります。いずれ
などの重大な結果に結びつく可能性が大きいものをとも安全に関する重要な内容を記載していますの
“警告”“注意”の欄にまとめて記載してあります。で、必ず守ってください。

マークの意味

 警告 ・ 注意	 感電 注意	 爆発 注意
 禁止	 接触 禁止	 分解 禁止
 厳守 事項	 電源プラグ をコンセン トから抜け	 必ずアース 線を接続せ よ

※お使いになっている製品を譲渡されたり貸与されるときは、新しい所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

(正しくお使いになるために)



【警告】

- 据付けは、販売店または資格のある専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
- 据付け工事は、重量に十分に耐えるところに確実に行ってください。強度不足や取り付けが不完全な場合は、製品の転倒・落下により、ケガの原因になります。
- アース工事を行ってください。アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(電気工事業者による D 種接地工事が必要です。)
- 電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続したり延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。感電・発熱・火災の原因になります。
- 屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。
- 湿気の多いところや、水のかかり易い場所に据付けしないでください。絶縁低下から漏電・感電の原因になります。
- 製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグなどの電気部品には、触れないでください。またスイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。
- 庫内での電気製品の使用は行わないでください。感電・爆発・火災の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
- もし、電源コードが損傷・破損した場合は販売店または資格のある専門業者にご依頼ください。ご自身での修理・交換は大変危険なので絶対におやめください。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。
- 漏電ブレーカが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰を行うと感電・火災の原因になります。
- 扉にぶら下がったり棚に乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。
- 揮発性・引火性のあるものは庫内に入れないでください。爆発・火災の原因になります。
- 酸やアルカリは、庫内に入れないでください。故障の原因になります。
- この製品は可燃性の冷媒を使用していますので、弊社の認定した技術者以外は修理・改造を行わないでください。また、庫内での電気機器の使用は避けてください。万一、庫内で冷媒漏れが発生した場合、引火・爆発の原因となります。

(正しくお使いになるために)

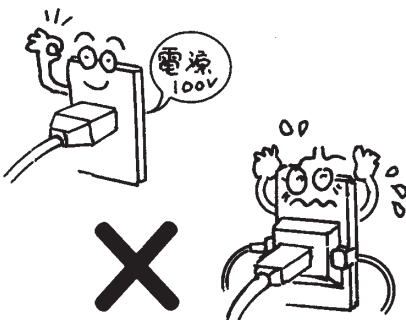


〔警告〕

- 製品の異常時は運転を停止して元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。
- 移設は、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。据付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。
- 製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉や引き戸を密閉できないようにしてください。幼児が閉じ込められる原因になります。
- 廃棄は専門の業者に依頼してください。放置しますと幼児が閉じ込められるなど、事故の原因になります。



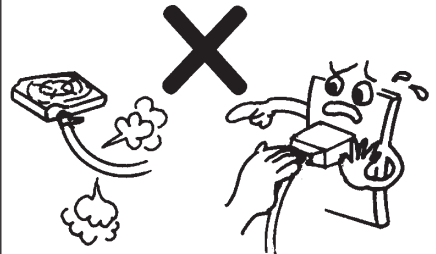
コンセントは単独で使う
分岐コンセントは、発熱などの原因となり危険です。



引火しやすいものは入れない
爆発する危険があります。



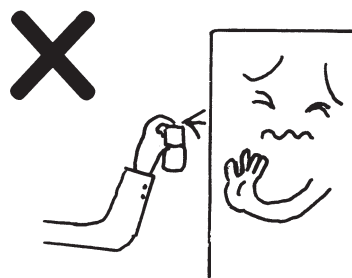
ガス漏れに気が付いたら
製品に触れずにガスの元栓をしめて換気して下さい。電源プラグを抜いたりすると火花により爆発する危険があります。



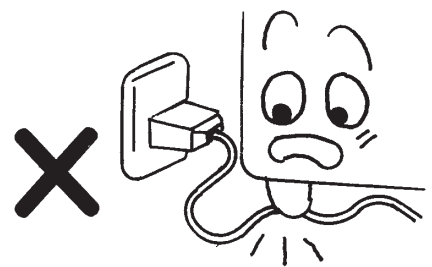
水をかけない
電気部品に水がかかると、漏電や感電の原因になります。



可燃性スプレーや引火しやすいものは近くで使わない
爆発する危険があります。



電気コードを製品の脚や備品などで踏まない
漏電やコードが焦げるおそれがあります。



据え付けるときは



据付けは販売店または、資格のある専門業者に依頼してください。
ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。



熱気、湿気の少ないところに

- 直射日光やガスレンジ等の高温発熱物から熱影響を受けると、冷却力が悪くなったりします。
- 湿気や水がかかると、絶縁が悪くなったり、サビたりします。



周囲にすき間をあけて

- すき間がないと冷却力が弱まり、故障や電気代のムダになります。
- 左右は10cm以上、天井は30cm以上、背面は15cm以上あけて設置してください。



床が丈夫で水平なところに

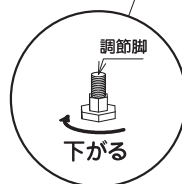
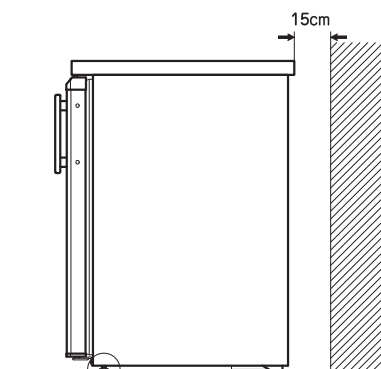
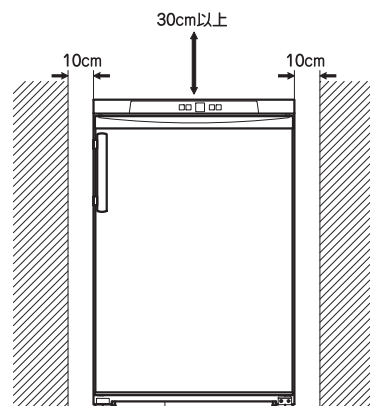
- 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になると共に、扉の閉まりが悪くなります。
- 床面が一段低く窪みになっている所や、その周辺への設置は行わないで下さい。
万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し、火元があると火災を起こす原因になります。
- 窓等が無く、締め切りになってしまう様な換気の出来ない部屋や、地下室への設置は行わないでください。万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し火元があると火災を起こす原因になります。
ただし、床面に近い位置に排気設備がある場所を除きます。
- 製品を設置した事で、閉鎖空間(デッドスペース)が出来ない所に設置してください。



漏電遮断器について

- 水気の多いところや湿気の多いところに据え付ける場合は、漏電遮断器を設置することが法律で定められています。

(注) 漏電遮断機は定格容量15A・定格感度電流30mA高速型を使用してください。



感電防止のためアースを

- 本製品の電源プラグは、アース付のプラグです。必ずアース付コンセントに接続してください。
- 万一、アース付コンセントが無い場合は、接続アダプターを付けてアース線を接続してください。アースが不完全な場合は感電の原因になります。
- アースがない場合は、電気工事業者によるD種接地工事が必要です。



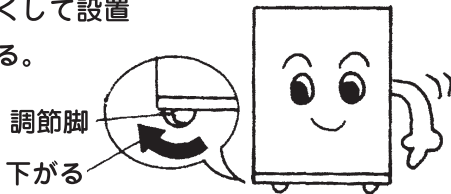
次のようなところにアース線を接続しないでください。

- 水道管・ガス管 (引火や爆発の危険)
- 電話線のアースや避雷針 (落雷のとき危険)

お使いになる前に

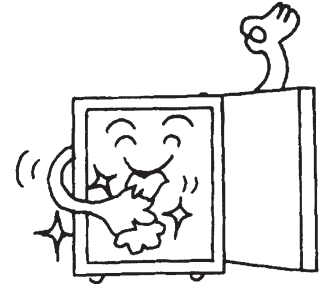
1 床は丈夫で水平なところに据え付ける

！ 左右の高さを水平にし前後より1cm程高くして設置する。



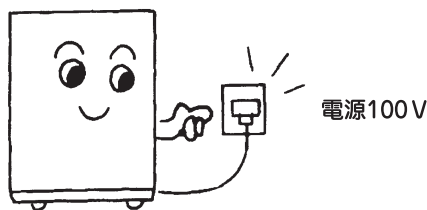
2 部品を取り付け、庫内を掃除する

！ 冷凍庫の収納ボックス・扉の取手などを付け、しめらせた柔らかい布でふきます。



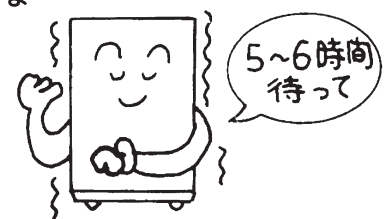
3 専用コンセントに接続する

⊘ 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。



4 じゅうぶん冷えてから保存品を入れる

！ プラスチックにおいては、庫内が冷えるとなくなります。



⊘ 場所を移動して使用される場合は、移動後30分間は電源を入れないでください。故障の原因となります。

(必ず次の事をお守りください)



〔警告〕

⊘ 市販の袋入り寒冷剤（硝安・尿素を含む）は庫内に入れないでください。中身がもれると錆びや故障の原因になります。

⊘ 冷凍庫内の保存物や容器（特に金属製のもの）および庫内壁には、濡れた手で触れないでください。凍傷の原因になります。

⊘ エーテル・ベンジン・アルコール・プロパンガス・接着剤などの揮発性、引火性のある薬品およびその類似品は絶対に庫内へ入れないでください。爆発や火災などの原因になります。

⊘ 冷凍庫にはビンやカン類を入れないでください。中身が凍って割れ、ケガの原因になります。

(正しくお使いになるために)



〔警告〕



周囲温度が+5℃～+30℃以外のところで使用しますと、故障の原因になります。



本製品は庫内を加熱する機能が無い為、使用設定温度よりも使用周囲温度が下回る場合は動作しません。



ラッカーペイントなど強燃性のスプレーや揮発性・引火性のある薬品およびその類似品は製品の近くで使用しないでください。

スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。



製品の近くでガス漏れが発生した場合、まずガスの元栓を閉めて換気してください。引火爆発を防ぐため、冷凍庫やコンセントには手を触れないでください。



製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。



濡れた手で電源プラグなどの電気製品には、触れないでください。また、スイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源プラグを抜くときは、プラグを持っておこなってください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。



電源プラグを抜いたときは再び差し込むまで10分以上の時間をおいてください。すぐに差し込むと冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。



電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



漏電ブレーカーは定期的に動作確認をしてください。漏電ブレーカーを故障のまま使用すると、漏電のとき作動せず、感電の原因になります。



漏電ブレーカーが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰をおこなうと感電・火災の原因になります。



製品の上には、ものや水を入れた容器を置かないでください。落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



扉にぶら下がったり、引き出しに乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。



製品の上に乗ったり、ものを載せたりしないでください。転倒・破損・落下などによりケガの原因になります。

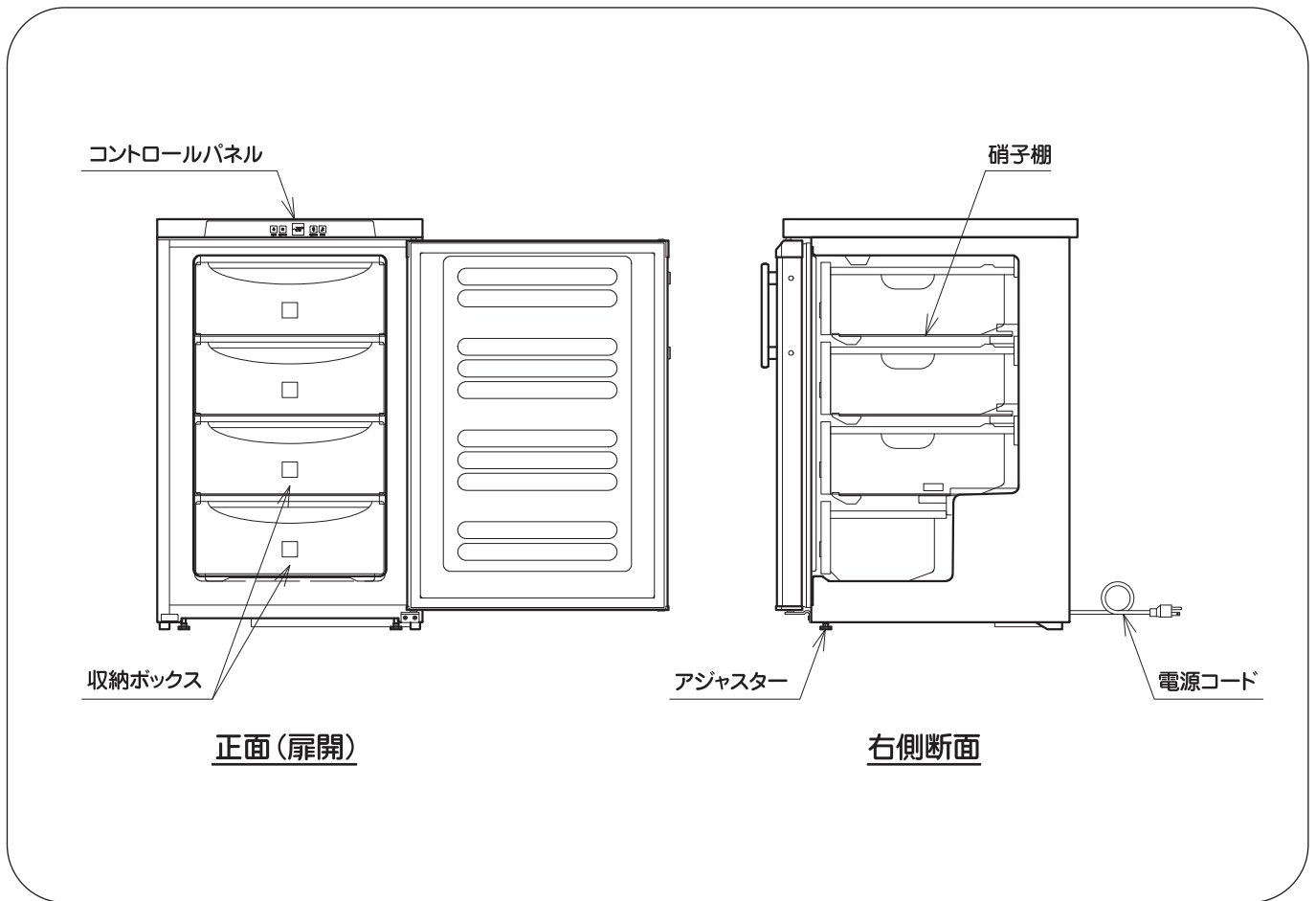


長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりが溜まって発熱・発火の原因になります。



車輛・船舶などに備品として使用しないでください。

各部の名称と働き



冷却方法

この製品は内壁に冷却器を埋設した、壁直冷方式です。電源を入れると壁面から徐々に冷えていきます。

収納ボックス

物の出し入れに便利な引出し式です。また、扉開放時の冷気漏れを防ぎます。

コントロールパネル

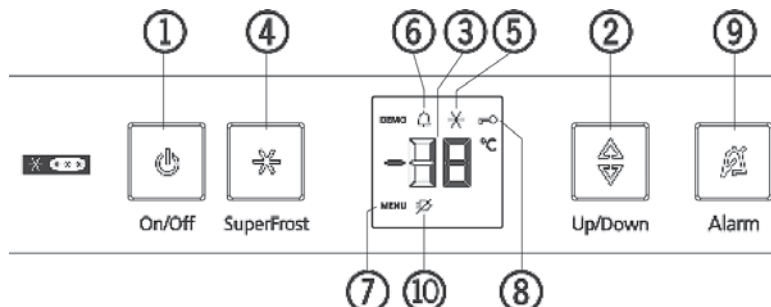
電源の入／切、温度表示、温度調節等、製品の操作や状態を表します。詳しくは8ページの「操作部について」をご覧ください。

棚板

耐薬品性を考慮したガラス製です。

操作部について

コントロールパネル



■各部の名称と機能

- ①電源スイッチ ————— 電源の入/切を行います。
- ②Up/Downスイッチ ————— 各種設定時の数値の変更を行います。
- ③温度表示部 ————— 庫内温度や設定温度を表示します。
- ④スーパーフロストスイッチ ————— スーパーフロスト運転の入/切を行います。
長押しでキーロック・輝度選択 (menuモード) へ移ります。
- ⑤スーパーフロストランプ ————— スーパーフロスト運転中に点灯します。
- ⑥アラームランプ ————— 警報作動中に点灯します。
- ⑦menuランプ ————— menuモード時に点灯します。
- ⑧キーロックランプ ————— キーロック設定中に点灯します。
- ⑨アラームスイッチ ————— 警報作動中に押すと警報音を止める事ができます。
- ⑩電源故障ランプ ————— 停電または電源のトラブルがあった場合に点灯します。

表示について

温度表示部は庫内温度を表示します。表示中にUp/Downスイッチを1回押すことで、設定温度の確認が出来ます。設定温度は約5秒間表示し、再び庫内温度表示へ戻ります。

※表示温度と庫内の実測温度は、ON-OFF動作により若干の温度差があります。

— — 表示

庫内温度が+1℃以上の場合、表示部には“—”と表示されます。0℃以下より数字で表示します。

また、電源投入時の庫内温度と設定温度との温度差が大きい場合、表示が点滅します。冷却運転により温度差が+2℃付近まで到達すると、以後点灯表示となります。

F 0 ~ F 5 表示

この表示が出ましたら、カスタマーサービスへ連絡して下さい。

スーパーフロスト

スーパーフロストとは、冷凍機が連続運転する特別な運転状態をいいます。

設定温度に関係なく冷凍機が連続運転するため、無負荷で-30℃以下まで冷却されます。

スーパーフロスト運転は、30時間~70時間経過すると自動的に解除され通常運転に戻ります。手動で解除するには、再度スーパーフロストスイッチを押してください。スーパーフロストランプが消灯し、通常運転に戻ります。スーパーフロスト運転を繰り返し連続して行いますと、冷凍機に負担がかかり故障につながりますので、連続で使用せず、間隔をあけて使用してください。

スーパーフロストスイッチを押した時、冷凍機保護の為、すぐに動かない場合があります。(最大で8分間)

警報機能

庫内温度が上昇した時に警報が作動します。警報は、表示温度が設定温度に対して+4℃上昇した時点から20分間再び冷却されなかった場合、表示の点滅とアラームランプ、警報音（ピープ音4回繰り返し）で報知します。警報作動中にアラームスイッチを押すと警報音を解除できます。ただし、-25℃~-28℃設定時は-19℃まで温度上昇しないと警報が作動しません。常温のものを多量に庫内へ入れた場合や、扉を長時間開けていた場合、扉を頻繁に開け閉めした場合は、庫内温度が上昇して警報が作動する事がありますのでご注意ください。

電源故障ランプについて

1. 停電他、電源トラブルがあり、庫内温度が上昇した場合に点灯します。
2. 電源トラブルが解決された場合は設定温度まで冷却を開始しますが、表示部は電源トラブル時の庫内温度上昇最高値が表示され続けます。
3. 通常の庫内温度表示にするには、アラームスイッチを押し表示を解除してください。

キーロック

キーロックを設定すると、電源スイッチで電源を切る操作が無効になり、誤操作による運転停止を防ぎます。

キーロック設定方法

1. スーパーフロストスイッチを長押しすると、menuランプが点灯し表示部にCが点滅表示されます。
2. 表示がCの状態ですーパーフロストスイッチを押すと、Cの右側に1と表示されます。
3. 表示がC1の状態ですーパーフロストスイッチを押すと、キーロックランプが点灯しロックされます。

キーロック解除方法

1. スーパーフロストスイッチを長押しすると、menuランプが点灯し表示部にCが点滅表示されます。
2. 表示がCの状態ですーパーフロストスイッチを押すと、Cの右側に0と表示されます。
3. 表示がC0の状態ですーパーフロストスイッチを押すと、キーロックランプが消灯しロックが解除されます。（C：キーロック設定 0：ロックしない 1：ロックする）

設定を終えて庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約250秒間の無操作で戻ります。

輝度調整

表示の明るさを5段階で調節します。

輝度変更方法

1. スーパーフロストスイッチを長押しすると、menuランプが点灯し表示部にCが点滅表示されます。
2. 表示がCの状態ですーパーフロストスイッチを押して、表示をhにします。
3. 表示がhの状態ですーパーフロストスイッチを押すと、hの右側に1~5の数字が表示されます。
4. Up/Downスイッチを押して、数字をお好みの明るさに合わせ、スーパーフロストスイッチを押すと設定となります。（h：輝度調整 暗い←1・2・3・4・5→明るい）

設定を終えて庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約250秒間の無操作で戻ります。

スイッチを操作すると、一時的に輝度が明るく（設定5）となります。スイッチ操作後、約60秒経過すると設定された輝度へ戻ります。

運転開始時など庫内温度の高い状態や警報作動時、温度表示が点滅の間は輝度が明るいままとなります。設定温度付近まで冷却され、表示が点滅から点灯へ変わると、設定された輝度で表示します。

表示温度と庫内温度

温度表示部表示温度と庫内温度は、温度差が生じますのでご注意ください。

実測温度

設定温度	中上段Box
-28℃	-26℃～-29℃
-25℃	-24℃～-26℃
-20℃	-20℃～-24℃
-14℃	-16℃～-19℃

※上記値は周囲温度+30℃、無負荷時ON-OFF動作における最高値と最低値の実測値です。

※少数点以下四捨五入

※製品個体差がありますので目安と考えて下さい。

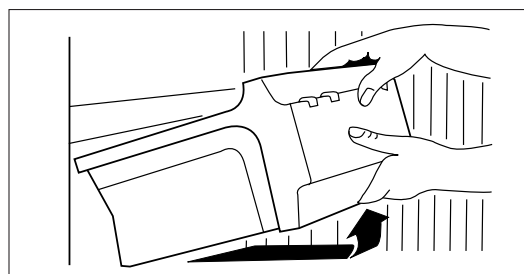
※冷え過ぎにご注意下さい。

構造について

収納ボックス

各棚に樹脂製の収納ボックスが装備されています。一番下の収納ボックスを除き、1段目から3段目までは互換性があります。

収納ボックスは、手前に引き一度止まったら、少し上に持ち上げ、そのまま手前にひく事によりはずす事が出来ます。



収納ボックスを手前に引く

操作の手順

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2. コントロールパネルの電源スイッチを押してください。温度表示部が点灯し運転を開始します。
庫内温度が+1℃以上の状態では数字で表示せず“--”と表示されます。0℃以下より数字で表示します。
また、じゅうぶん冷えるまで表示は点滅します。設定温度に対して+2℃付近まで到達すると、以後点灯表示となります。
3. Up/Down スイッチを押してゆき、数字をお使いになる設定温度に合わせてください。
Up/Downスイッチを押す度に、設定値は-1℃ずつ下がって行きます。-28℃の次は-14℃へ戻ります。
設定出来る温度範囲は-14℃~-28℃で、工場出荷時は-20℃に設定されています。
設定中は設定温度が点滅表示します。
庫内温度を表示している時に、Up/Downスイッチを1回押す事で設定温度の確認が出来ます。
設定温度の表示は約5秒間の無操作で元の庫内温度表示へ戻ります。
4. 表示温度が設定温度まで到達してから、保存物を収納してください。
常温の保存物は、少量ずつ数回に分けて収納してください。
5. 運転を停止させる時は、電源スイッチを長押ししてください。温度表示部が消灯し運転を停止します。
運転を完全に停止させる場合は、電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。



運転停止後、再運転するときは、必ず10分以上の時間をおいてください。
すぐに再運転すると冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

常温のものを保管する場合は少量ずつ

当製品は、保冷（元々冷えているものを継続的に冷やす）を目的としております。
よって、常温のものを多量に庫内へ入れると、一時的に温度が上昇し警報が作動する場合があります。
常温のものを庫内へ収納する場合は、少量ずつ数回に分けて、冷えた事を確認しながら収納してください。
また、常温の蓄冷剤や保冷剤を多量に庫内へ入れた場合も、同様の現象が生じます。蓄冷剤や保冷剤は、低温環境を長時間保持できる利点がありますが、その一方で、冷却にもかなりの時間を要し、庫内へ多量に入れると製品に大きな負担が掛かります。このため、蓄冷剤や保冷剤は極力保管しないようにしてください。
やむを得ず保管する場合は、少量にしてください。

お手入れの仕方

清掃



清掃する前には必ず電源プラグを外し、保存物を出してください。扉を開けて庫内の霜を完全に溶かしてください。

- 冷凍庫の扉、収納ボックスを中性洗剤を少し溶かしたぬるま湯で拭いてください。そして布で拭き取り扉を開けたままで乾かしてください。みがき粉は使用しないでください。
- 定期的に扉パッキンを水で拭き、乾かしてください。油やグリス等でお手入れしますと、破れてしまいますのでご注意ください。
- 冷凍庫の外側は市販のつや出しを使用してください。つや出しが庫内のプラスチック部品に触れないようにご注意ください。



コンデンサーや冷凍機は熱くなっています。やけどをすることがありますので、触れないようにご注意ください。



電気部品に水がかからないようにご注意ください。漏電や故障の原因になります。

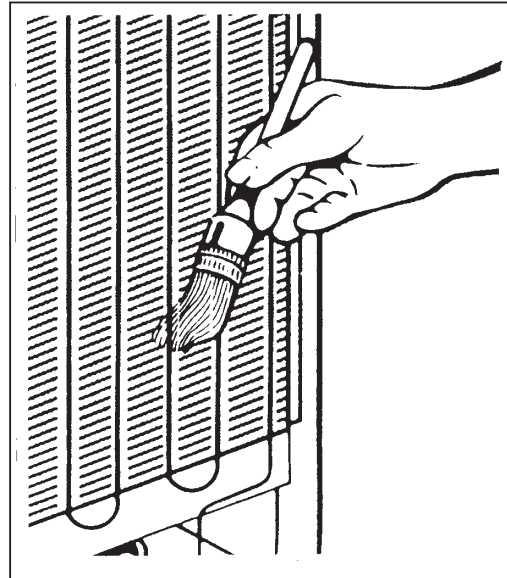


次のようなものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。

- 塗装面やプラスチックを痛めます。特にアルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤はプラスチックの表面を黄変させることもあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 裏側のコンデンサーや機械室内を電気掃除機、またはブラシで、少なくとも年に1度は必ず掃除してください。



裏側コンデンサー

こんなときには…

！ 停電したときは

- 扉の開閉をできるだけ少なくしてください。
- 新たな保存物の貯蔵は、庫内の温度を高くするのを避けてください。
- POWERスイッチがONになっていれば、停電復帰後は自動的に冷却を開始します。設定温度は停電前の状態が維持されます。

！ 長時間使わないときは

- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日間扉を開けて乾燥させてください。

！ 冷凍庫を捨てるときは

幼児が閉じ込められると危険です。必ず次の事を守ってください。

- 扉取付金具、扉パッキンを外す。
- 幼児が遊ぶ場所に捨てない。
- 廃棄は専門の業者に依頼する。
- 廃棄時は必ず専門の業者に可燃性冷媒が使用されている事を伝えてから依頼してください。

！ 塗装面に傷がついたときは

放っておくとサビが発生しますので、早めに処置してください。

- 《簡単な処置方法》
- 小さな傷はシールを貼る。
 - 大きな傷は防水性のある壁紙を貼る。
既にサビがある場合には、紙ヤスリ等でサビを落としてから貼ってください。

移動・移設するときは

！ 移設は販売店または、資格のある専門業者にご相談ください。据え付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。

！ 製品を移動するときは、転倒に十分気をつけてください。ケガの原因になります。

！ 製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。コードの破損により、感電・火災の原因になります。

！ 製品を移動するときは、保存物を取り出してください。落下によるケガの原因になります。

⊘ 移動や移設のときは、製品を倒さないでください。故障の原因になります。

仕様

モデル	CVF-1376HC
冷却性能	-14℃～-28℃
内容積	約104ℓ
外寸法(mm)	W550×D(625+30)×H850
外装 / 内装	鋼板アクリル樹脂焼付塗装/硬質樹脂(PE)
断熱材	発砲ポリウレタン (HCノンフロン)
棚 / 引出し	ガラス棚3段/引出し4個
棚耐荷重	約30kg (平積み時)
圧縮機定格出力	125W
冷却器	パイプオンシート (壁面)
凝縮器	ワイヤーチューブ
冷媒	R-600a (HCノンフロン) 47g
電源	AC100V 50/60Hz 15A 単独
運転電流	1.5/1.3A
消費電力	80/90W
放熱量	290/330KJ/H
除霜方式	電源OFFで自然解凍
温度設定 / 表示	デジタル設定 / デジタル表示
温度上昇警報	ブザー報知・ディスプレイ点滅
扉開放警報	—
キーロックシステム	付 (運転スイッチのみ)
重量	約42kg
その他	温度ロガー及び付属品一式

※上記仕様の冷却性能は、周囲温度+30℃、無負荷時のものです。

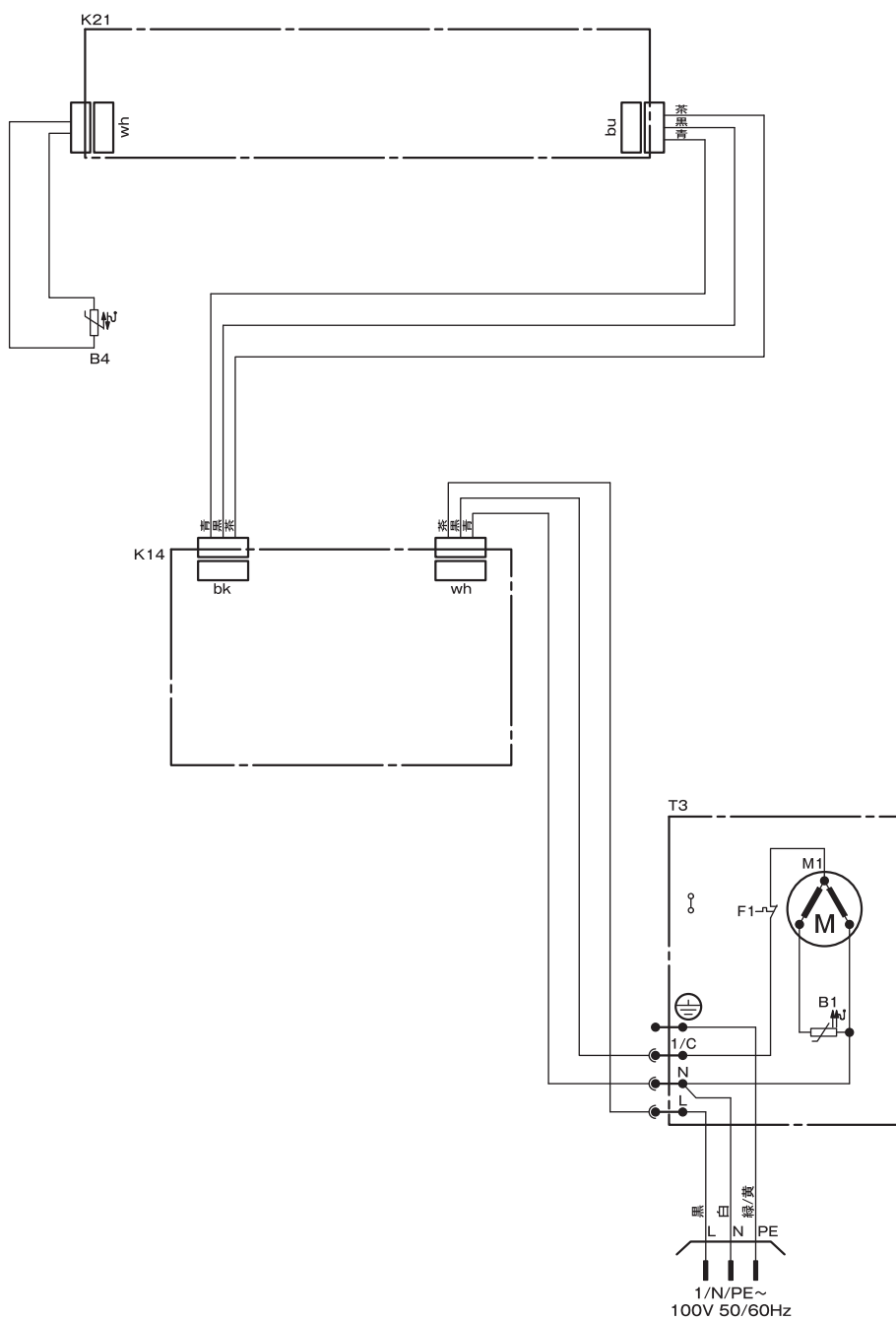
※運転電流、消費電力は、周囲温度+30℃、記載最低温度・無負荷・安定時のものです。

※本仕様は改良のため、予告もなしに変更することがあります。



本製品の改造はしないでください。感電・火災の原因になります。

電気配線図



記号	部品名	記号	部品名	記号	部品名
B1	PTCリレー	F1	オーバーロードリレー	M1	C.S.R.モータ
B4	温度センサ	K21	コントロールボード		
T3	コンプレッサ	K14	パワーボード		

故障かな？と思ったら



製品の異常時は、必ず運転スイッチをOFF（運転スイッチを長押し）または元電源ブレーカーをOFFにし、そのままの状態でご連絡下さい。

電源プラグは絶対に抜かないでください。

当社関係者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造をしないでください。

異常動作して、ケガをしたり、修理に不備があると感電や火災の原因になります。

次の事をお調べください

全く冷えないとき

- 電源プラグが抜けていませんか？
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- 停電ではありませんか？
- 電源スイッチがOFFになっていませんか？

音がうるさいとき

- 床がしっかりしてますか？
- 据え付けが悪く、ガタついていませんか？
- 背面が壁などに当たっていませんか？

よく冷えないとき

- 温度調節の設定が高くなっていませんか？
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどありませんか？
- 熱いものを入れたり、扉をひんぱんに開けていませんか？
- 保存物を詰めすぎていませんか？
- 周囲の風通しは良いですか？

■以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

型 名……………CVF-1376HC
製造番号……………右側面のシールに記載
故障状態……………出来るだけ詳しく

これは故障ではありません

扉を閉めた直後、すぐに扉を開けようとすると扉が重たく感じる、開かない

- 庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。無理に開かないで、しばらく時間を置いてから開けてください。

冷凍庫の前面や側面が熱く感じる

- 露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているため、保存物の貯蔵には影響ありません。

水の流れるような音がする

- これは冷凍機の中の冷媒から発生する音で、停止中も出ることがあります。

外側に露が付く

- 周囲の湿度が高いとき、扉の開閉回数が多いとき、水分の多い保存物を入れたときに、露など付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。

保存物を出し入れした後、警報ブザーが鳴った

- 冷凍庫内の保存物を一度に大量に取り出したり、再度詰め込んだ場合や、しばらくの間扉を開けていたときに警報ブザーが鳴ります。この場合、一定時間で元の温度に戻りますが、警報ブザーを停止するときは⑨アラームスイッチを押してください。

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

保証について

●この商品は保証書付です。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。なお、保存品の補償等、製品修理以外の責任はご容赦ください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理を依頼される時

故障かな?と思ったらの項目を調べていただき、直らない時にはお買い上げの販売店又は当社までご依頼下さい。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。ご修理のご依頼はお買い上げの販売店か、お近くの弊社までご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご依頼にならない場合は、お近くの弊社までご連絡ください。

アフターサービスでお困りの場合は

お買い上げの販売店か、お近くの弊社へお問い合わせください。

日本フリーザー株式会社

■本社サービス	TEL03-3831-7599	FAX03-3832-0633
■大阪営業所	TEL06-6337-0600	FAX06-6369-2166
■茨城営業所	TEL029-855-1181	FAX029-855-0888
■名古屋営業所	TEL052-788-7770	FAX052-788-7771
■神奈川営業所	TEL0466-29-0701	FAX0466-29-0702

愛情点検	●長年ご使用の製品の点検を!	
	こんな症状はありませんか	<p>●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●本機の床面にいつも水が溜まっている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。</p> <p>▶お願い</p> <p>故障や事故防止のため運転を停止し、必ず販売店に、点検修理をご依頼ください。</p>

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買い上げ日	年 月 日	型 名	CVF-1376HC
	販売店名	電話 () -		



製造発売元

日本フリーズ株式会社

本社	〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目19番4号	TEL.(03)3831-7643	FAX.(03)3832-0633
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目15番31号	TEL.(06)6337-0600	FAX.(06)6369-2166
茨城営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目18番4号	TEL.(029)855-1181	FAX.(029)855-0888
名古屋営業所	〒465-0085 愛知県名古屋市長区西山本通2丁目2番地	TEL.(052)788-7770	FAX.(052)788-7771
神奈川営業所	〒251-0021 神奈川県藤沢市鵠沼神明2丁目1番2号 神明商事ビル3階	TEL.(0466)29-0701	FAX.(0466)29-0702
埼玉工場	〒340-0002 埼玉県草加市青柳4丁目29番地6号	TEL.(048)933-2755	FAX.(048)936-2228

URL:<https://www.nihon-freezer.co.jp>